



二月六日(火)の午後七時から、こうざき校区公民館集会室において、第六回統合校運営委員会を開催しました。

会議では前回の統合校運営委員会から今回までの経過について事務局から報告があった後、協議・報告事項について検討を進めました。

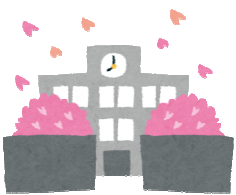
小中一貫教育の運営については、新年度の活動予定における現段階での確定事項及び特記事項として、保護者の皆様よりお問合せの多かった内容等について、こうざき小学校長である渡辺委員よりご説明がありました。

また、統合に伴う環境整備として、新たに小学校、中学校の両校の正門に設

置を予定している校名板については、神崎中学校同窓会長の浄慶寺住職豊岡光闡氏に揮毫していただき、委員会当日には委員の皆様にご覧いただきました。

その他にもテレビ会議システムの導入について事務局から説明がされた他、2月5日に行われた臨時PTA総会において決議された、平成三十年度からのPTA規約及び会則について、こうざき小学校PTA会長の伊藤委員より説明がありました。

なお、今回で統合校運営委員会が最終回となることから、会議の最後に委員の方から感想をいただきました。閉会となりました。



第6回統合校運営委員会での主な確認項目

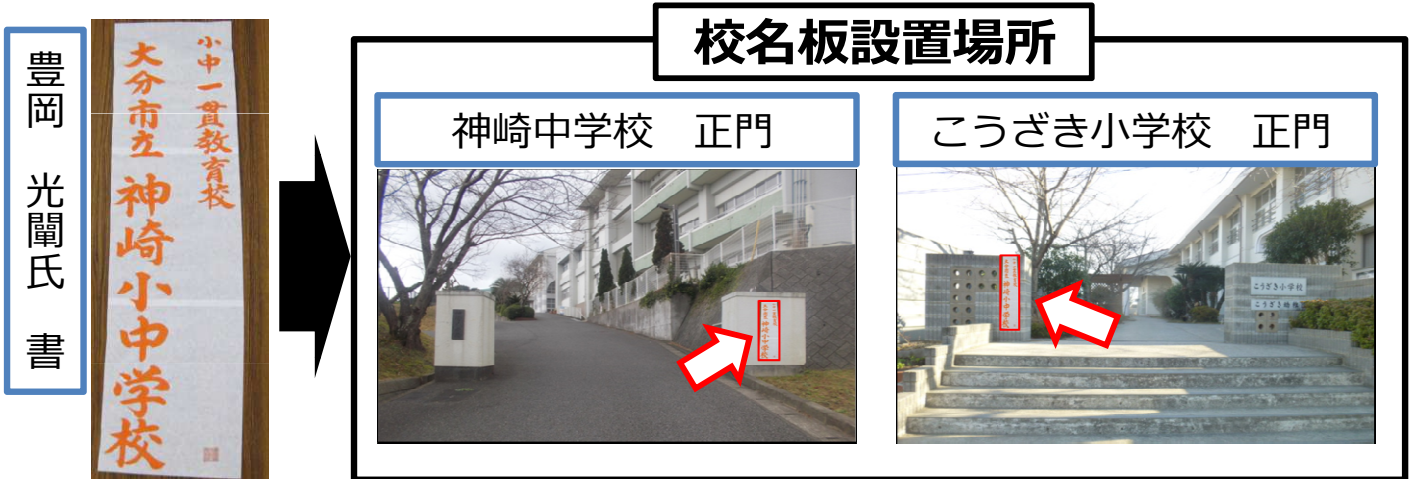
平成30年度からの神崎小中学校の確定済み項目

- 【期別学年内訳】 …前期（1～4年生） 中期（5～7年生） 後期（8・9年生）
- 【校舎名称】 …【こうざき小学校校舎⇒東校舎】 【神崎中学校校舎⇒西校舎】
- 【校舎別学年内訳】 …東校舎（1～4年生） 西校舎（5～9年生）

特記事項	
西校舎はノーチャイムとし、別途時刻表を定める	スクールバス・タクシーの乗降場所は従来通り
小学校独自の行事の際は、5・6年生が東校舎にて一緒に行く	中学校独自の行事の際は、7～9年生のみが西校舎にて一緒に行く
1～6年生が西校舎体育館を使用する際でも、現在小学校で使用している体育館シューズを引き続き使用する。	1～6年生の体操服については、現在小学校で使用している体操服を引き続き使用する。
文科省に指定された「教育課程特例校」、1～6年生の全ての学年においても「英語科」の授業を行う。	

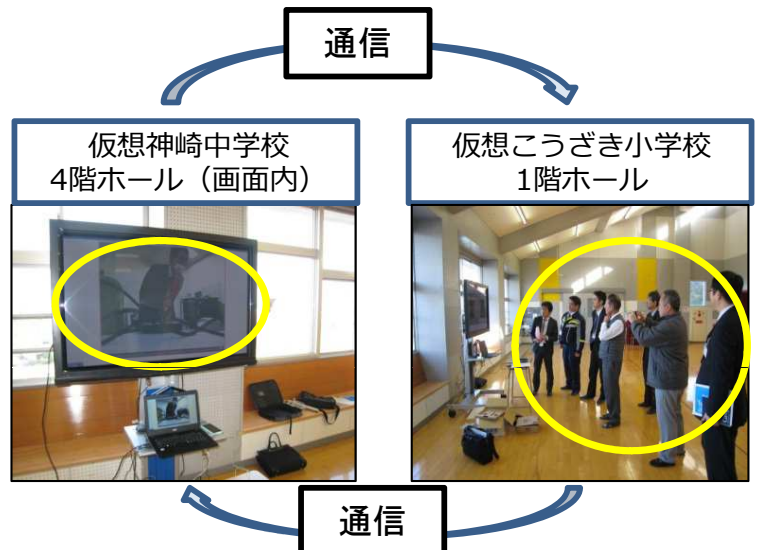
校名板の設置について

現在小学校、中学校両校の正門に設置している校名板の反対側に、新たに『小中一貫教育校 大分市立神崎小中学校』の校名板を制作し設置します。
 また、小中一貫校の校名板の文字については、神崎中学校同窓会長の浄慶寺住職 豊岡光闡氏に揮毫していただきました。



Web会議システムについて

小学校校舎（東校舎）と中学校校舎（西校舎）は直線距離で200m以上離れており、互いに放送設備が独立しているため、Web会議システムで両校舎を繋ぐことで、集会や授業等を2箇所同時で行えるようシステムを設置します。



その他これまでの確定項目

校名について

★正式な学校名は「こうざき小学校」「神崎中学校」とし、通称を「神崎小中学校」とする。

校歌について

★小学校、中学校ともそれぞれの行事の際は、それぞれの校歌を使用する。
★小中学校としての行事の際は、1番を小学校の校歌、2番を中学校の校歌を使用することで対応。

校章について

★既存の小学校、中学校の校章は引き続き各校の校章として使用し、別に小中一貫校の校章を定める。
★校章は下図の三つの内、一つを小中学校の校章として使用し、他の2案についても他の場面での使い道を今後検討していく。



神崎小中学校の校章に**決定**



その他の場面での
使用を検討

制服について

★制服は現在のデザインを引き続き使用する。
★制服の着用は現行どおり7年生（現在の中学1年生）からとする。

PTA組織について

★こうざき小学校と神崎中学校のPTA組織を統合する。

同窓会について

★現在の同窓会名を変更して存続する。

通学環境について

★中学校前の横断歩道を、旧轻便鉄道のところに移設する。
★幸崎駅から小学校への通学路は、くすのきタウンを通り旧轻便鉄道の歩道へと変更する。

小規模特認校制度の導入について

★30年度 小規模特認校制度の検討…秋までには教育委員会で制度導入の決定
市報等を通じて制度の周知

★31年度 小規模特認校制度の導入…31年度入学生、転校生から制度利用が可能

委員長・副委員長からお礼の言葉（抜粋）



稲生委員長

神崎小中学校区の統合の会議には最初から関わらせていただきました。

私は、木佐上小、大志生木小がこうざき小に吸収されるような合併はしたくない。対等で新しい学校を作るという気持ちを皆に持ってほしいと思っていました。

今気になるのが、新しい学校のスタートに対し、保護者や児童生徒、地域皆がまだ盛り上がりきれてないと感じます。

私の最後のお願いですが、新しい学校を充実させていくのは保護者、児童生徒、教職員だと思います。私たちはいくらでも応援しますから、新しい学校が生まれるという思いで一致して進んでほしい。

また、神崎小中学校になることは、生き延びるためにいたしかたなくではありません。我々は前向きに小中学校を選択しました。教育委員会からもご支援をいただき、皆で神崎小中学校を盛んにしてもらいたい。

31年度からは小規模特認校にもなるので、他の地域からも多くの子どもが集まることを期待しています。

僕らは子どもたちを地域の中で、自然の中で育てる役割を果たしていこうと思いますので、よろしくお願いします。

一昨年から協議に参加しており、各議題において意見を申し上げたり、皆様のご意見を聞いたりしてきましたが、非常に有意義な会議が出来たと思っております。

是非、神崎小中学校の子たちには、一段の飛躍をし、世界へ羽ばたいていただきたいと思っております。



幸野副委員長



伊藤副委員長

平成28年3月に大志生木小学校が閉校したことは非常に残念なことではありましたが、逆にこうして3地区が集まる場ができ、意見を出し合う中で、神崎中学校、こうざき小学校を皆で盛り上げていこうという雰囲気になりました。

今後もさらに神崎小中学校が発展するよう、3地域で話をし、協力することがあれば是非参加させていただきたいと思っております。4年間いろいろとお世話になり、ありがとうございました。

《事務局から》

神崎中学校区統合校運営委員会は今回で終了となります。これまでご協力いただきありがとうございました。今後も神崎小中学校へのみなさまのご理解、ご協力をお願いいたします。

神崎中学校区統合校運営委員会NEWS「第6号」

発行：平成30年2月

発行者：神崎中学校区統合校運営委員会

事務局：大分市教育委員会学校施設課

連絡先：住所 大分市荷揚町2番31号

電話 097-537-5647（直通）

E-mail gakkosisetu@city.oita.oita.jp